

当院にて転移性孤在性線維性腫瘍に対して治療をうけた方

および親族の方へ

当院では**転移性孤在性線維性腫瘍の治療成績に関する多施設共同研究**を行っております。本研究は、遠隔転移を来した孤在性線維性腫瘍患者さんの治療成績を調査し、有効な治療方法や生命予後を明らかにすることを目的としています。本研究は、骨軟部肉腫治療研究会(JMOG)に参加する施設で行い、大阪大学大学院医学系研究科整形外科を主研究施設とし、東京大学医学部附属病院整形外科は分担研究施設として参加致します。

【研究課題】転移性孤在性線維性腫瘍の治療成績に関する多施設共同研究

【研究期間】

2018年6月19日～2020年12月31日

【対象となる方】

1995年1月1日～2017年12月31日までに当院で孤在性線維性腫瘍と診断され、遠隔転移を来した方で治療を受けられた患者さんを対象とします。

【研究の意義・目的】

本研究は遠隔転移を来した孤在性線維性腫瘍患者さんの治療成績を調査し、有効な治療方法や生命予後を明らかにすることを目的としています。この研究では各種画像検査や診療記録のデータなどを、匿名化した状態で調査を行い解析します。

【研究の方法】

この研究では、1995年1月1日～2017年12月31日までに当院で孤在性線維性腫瘍の転移に対して治療を受けられた患者さんについて、診療のときに検査した各種画像検査、診療記録のデータを使います。そのときに患者さんのお名前などの個人情報削除します。この後、必要なデータをまとめ、大阪大学大学院医学系研究科整形外科に送付し、大阪大学大学院医学系研究科整形外科で予後にかかわる因子および治療法に関する研究を行います。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの情報・データ等は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において小林寛が、パスワードロックのかかるスタンドアローンのパソコンで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしい場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで2019年12月31日までに御連絡ください。また、治療を受けたときにあなたが未成年者であった場合、または患者さんがすでに亡くなっている場合には、ご両親や親族など代諾者の方から御連絡頂いても構いません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

本研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医へお尋ねください。

この研究に関する費用は、寄附金(大阪大学大学院医学系研究科 整形外科)から支出されます。研究代表者は、本研究に関して、企業等との間に開示すべき利益相反はありません。尚、あなたへの謝金はございません。

【研究機関名】

研究代表者（研究責任者）

王谷 英達

大阪大学大学院医学系研究科 整形外科

連絡先： 〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

TEL：06-6879-5111

E-mail: otani@ort.med.osaka-u.ac.jp

JMOG代表者

上田 孝文

国立病院機構 大阪医療センター 整形外科

研究事務局

王谷 英達

大阪大学大学院医学系研究科 整形外科

連絡先： 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番15号

TEL：06-6879-5111

E-mail: otani@ort.med.osaka-u.ac.jp

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

東京大学医学部附属病院整形外科 助教 小林寛

住所：東京都文京区本郷7 - 3 - 1

電話：03-3815-5411（内線 33375） FAX：03-3818-4082

Eメールでのお問い合わせ：hkobayashi-tky@umin.ac.jp

医療機関名 東京大学医学部附属病院

診療科名 整形外科 診療科責任者名 田中栄